

奈良県重症心身障害児者支援センター

活動報告(午後の部)

【グループワークとミニ講座】

午後からは「苦手の裏側にある将来のお宝探し」～視点を変えれば、こだわりは「専門性」に、多動は「行動力」に変わる～をテーマに、困りごととして捉えがちな行動を強みや可能性として捉え直し、そこからつながる職業について考えるグループワークを行いました。参加者からは、「視点を変えることで考え方が変わった」「困りごとが就労に繋がるという考えはなかった」といった声が多く寄せられました。

私たち支援者の見方が変われば、本人の可能性も変わります！このような支援を奈良県に広げていきたい！そんな気持ちになったグループワークでした。

また、ミニ講座では「医ケア児の災害支援」について、青森県で実際に行われた避難訓練の様子を写真や動画を交えながら具体的にお話しただきました。実際に避難訓練を行ったからこそ見えてきた課題や、見直した点について学ぶことができ、自分たちが今後取り組む際の参考となるとともに、災害時の備えについて改めて考えるきっかけとなりました。参加者からは、「避難訓練のための避難訓練にならないようにすることの大切さを実感した」「具体的な経験を重ねることが、より実践的な備えにつながると感じた」といった声が寄せられました。

次回はさらに一步踏み込み、災害時の支援についてじっくり学ぶ研修を予定しています。乞うご期待！

